

TOP

開催概要

会長挨拶

会場案内

日程表

プログラム

採択結果・演題募集

参加登録

発表者・参加者へのご案内

関連学会チラシ・ポスター
掲示のお申込み

スポンサーシップのご案内

リンク

弁形成セミナー 

主催事務局

長崎大学心臓血管外科
〒852-8501 長崎市坂本1-7-1
TEL : 095-819-7307
FAX : 095-819-7311

運営事務局

コングレ九州支社
〒810-0001
福岡市中央区天神1-9-17-11F
TEL : 092-718-3531
FAX : 092-716-7143
E-mail : jhvd14@congre.co.jp

copyright©
第14回日本心臓弁膜症学会学術集会
All Rights reserved.

第14回 日本心臓弁膜症学会

The 14th Annual Meeting of the Japanese Society for Heart Valve Disease

» 会長挨拶



三浦 崇

長崎大学病院
心臓血管外科 教授



尾長谷 喜久子

社会医療法人財団 白十字会
白十字病院 心臓・弁膜症センター

この度、「故きを温ね、新しきを知る。」をテーマに第14回日本心臓弁膜症学会を2024年12月20日(金)・21日(土)の2日間、長崎にて開催することになりました。会場となる出島メッセ長崎は2021年に開業した長崎駅隣接の新しいコンベンションセンターです。

弁膜症診療はカテーテル治療の進歩に伴って、診断法・治療法の選択肢の幅が大きく広がっています。知識のアップデートに追われる中、本会では最新の技術や知見を共有することに加え、少し立ち止まって振り返り、これまでの手技・手法や考え方について学ぶことも提案します。先人たちが築いてきた英知をもって新しい手技・手法を学ぶことは、まさに今、何が最善な方法かを選択する礎になると考えるからです。

本会のポスターの縁取りには20年来の弁形成症例の画像を配しました。僧帽弁形成の画像だけを見ても2D画像のみであったエコー画像が3Dになり、さらにCTも活用されるようになってきています。弁尖の切除・縫合の方法や腱索の再建法、選択される人工弁輪などについても変化がみられます。変遷を知り、その変化の理由を学ぶことは今後の診断・治療選択に大きなヒントを与えてくれるに違いありません。

故きを温ね、新しきを知り、そして今、何がベストか、弁膜症診療に携わるエキスパートの外科医・内科医・コメディカルが一堂に会する本会で12月開催の寒さを感じさせないほど熱い議論ができるよう、主催一同、現地にて皆様をお迎えできることを楽しみにしています。